



T.O.S.通信

発行 社会福祉法人 民生博愛会
 発行責任者 理事長 黒 萩 裕
 住 所 北斗市中央2丁目3-23 ☎(0138) 73-5148

第30号

平成26年8月

近年の少子高齢化社会では、増加する高齢者の老後の生活環境整備、また、相反する児童減少化の歯止め対策への早急な対応が求められており、更には、障害者への自立支援、単身生活困窮者の増加に対する生活支援等々、社会福祉分野に求められる課題は、年々増加している状況にあります。

この対策のために、国は厚生労働省において各種検討会などを立ち上げ、現状の分析、課題の抽出、今後の対応方針等を検討し、一部については、これまでの方針を見直し、既に対策を進めているものもあります。具体的な例では社会福祉法人の会計基準の改正があげられますが、この改正は、これまで様々な会計ルールで処理することが許されてきた会計基準を一本化し事務処理の煩雑を解消すること、また財務状況を公開した場合の判断基準の統一をねらいとするといわれています。これら制度改正に対する対応は少子高齢化が進行する社会自身が求めているところであり、その検討組織もこの数年間で特に多くなっていて、昨年からは更に顕著になっている状況です。当法人に関係するもので、現在把握しているものだけでも以下のとおりです。

1. 社会福祉法人の在り方等に関する検討会

(座長 田中滋 慶應義塾大学名誉教授 社会福祉法人制度の見直しについて検討)

2. 社会保障審議会障害者部会

(部会長 駒村康平 慶應義塾大学教授 平成27年度障害福祉報酬改定等の検討)

3. 社会保障審議会介護給付費分科会

(分科会長 田中滋 慶應義塾大学名誉教授 平成27年度介護報酬改定に向けた介護事業等の検討)

4. 子ども・子育て会議

(会長 白梅学園大学教授 無藤隆 平成27年度から本格実施される子ども・子育て支援制度内容の検討)

これらの組織の検討結果を受け厚生労働省は現在の制度を改正し、各事業の見直し実施ということになりますが、国の今のスケジュールによれば、老人・障害者介護も保育も平成27年度に同時に見直し実施されるとのことであり、新たな制度への対応を、多くの分野で緊急に迫られることとなります。できればこのような集中を回避した制度改革の実施を願望するところですが、現実にはどんどん物事が進行しているところであり、当法人におきましても、今後、対応を進めていかなければなりません。

どうか、今後とも当法人に対し皆様の変わりない激励とご支援をお願いいたします。



東光保育園

TEL(73)29984
FAX(73)29901

『おとまり会』



年長児のおとまり会を7月18日〜19日に行いました。縁日で使ううちわ・バックを何日も前から準備し、期待に胸を膨らませていた子ども達!!お父さん・お母さんに手を振ってお別れし、待ちに待ったおとまり会がスタートしました。



その後は、園の外で花火を行い、浴衣・甚平に着替え縁日を行いました。縁日では、ジュース・くじ・ヨーヨー・宝さがしのチケットを持ち、一枚一枚バックから大切に取出し、お店めぐりを楽しみました。

一晩ですが、家族から離れちよつぶり寂しかったかもしれない。でも、友達みんなと一緒に過ごしたことはきつと楽しい思い出となることと思います。

ぐっすり眠れたよ



第二東光保育園

TEL(73)3094
FAX(73)5315

毎年、交流事業として清華園テイスラー・ビスセンターへ訪問させていただいており、今年も去る6月17日(火)お年寄りの方々と一緒に七夕飾り制作をしました。

きちんと挨拶から 始まります!



みんな一生懸命です!!

いつもは先生方に教えてもらっている作り方を、この日は子ども達がおじいちゃん、おばあちゃんに伝えながら、一緒に製作を進めていきます。今回の笹飾りは、輪つなぎ・スイカ・貝つなぎ・短冊です。クレヨンやのりをお年寄りの方と一緒に使い、輪つなぎの長さを比べたりと、スイカの種の書き方を伝えたり、とても微笑ましい雰囲気の中で製作する事ができました。



短冊へは、おじいちゃんおばあちゃんへの思いの願い事を書いてもらいます。「長生きした!」「いつまでも元気でいられようように!」等、様々な事が笹へ飾られました。

七夕は、子ども達が楽しみにしている行事の一つですが、この様な形でお年寄りとの交流を深めながら伝統行事に触れるのも、良い経験となった事と思います。

この日飾った短冊と七夕飾りは8日に保育園で行われた「笹焼き」にて、子ども達の願い事と共に天の神様へ届けました。

第三東光保育園

TEL (73) 2281
FAX (73) 2577



去る7月12日(土)、第三東光保育園で夏まつりが行われました。天候にも恵まれくじら組が作ったおみこしをかついで元気に園周辺を練り歩きます。「わっしょい」「わっしょい!!」の掛け声、ちようちんやうちわを手に歩く姿に、地域の方にも喜んで頂けました。



みんなで楽しんだ
夏まつり!!

お楽しみの日ではポップコーンにわたあめ、くじにヨーヨー等子どもはもちろん、大人も童心にかえって楽しんでいました。

この日は、卒園児や地域の方々も参加して下さりたくさんの方に喜んで頂きました。そして子ども達にとっても、楽しい思い出が又ひとつ増えた一日となりました。



わっしょい
わっしょい

第四東光保育園

TEL (73) 6958
FAX (73) 6980



暑い夏がやってきました。第四東光保育園のお友達は戸外遊びが大好きです。四方を畑や田んぼに囲まれていますので農道を散歩しながら作物の成長を身近に感じたり、近所のお宅で飼育されているポニーに会いに行ったり毎日新しい発見を楽しんでいます。今回はそんな戸外活動の一部を紹介します。

六輪村のお母さんとパチリ



「たまふくら」の種を蒔きました



真剣な表情

やりでは、新芽と雑草を区別し、上手に除草もしています。今年「たまふくら」を育てています。収穫したたまふくらを使って、味噌や豆腐を作る予定です。とても楽しみにしている子ども達です。後日また報告します。

「朝の園庭遊び」

今年度より朝8時30分からの園庭遊びを取り入れました。朝の涼しい時間帯に約一時間のびのびと体を動かすことができ、とても好評です。



みんなで仲良くジャンボスライダー



「ブランコ気持ちがいいなあ」

朝、ちよつぱり登園を渋りたくなくなるような時でも、園庭遊びを楽しみに元気に登園してくれるようになりました。

最後は年中児、こあら組の日常の保育をご紹介します。泡あわ遊びの一品です。

セッケンでもここの泡をたくさん作りました



色もついて、ソーダ水? おいしそう!!



楽しい時間を過ごしました



大野保育園

TEL (77) 8104
FAX (77) 8839

「ごども会」

毎年「ごどもの日」にちなんで行われる「ごども会」全園児で作る巨大こいのぼりに、子供達も大喜びでした。



どんなこいのぼりになるのかなあ～



大きくなるぞ～

巨大こいのぼりできた!!



こいのぼりを作ったり、みんなでゲームをしたりと楽しい一日を過ごしました。おやつには「ベこもち」を食べましたよ!

子育て支援センター

「ゆめのポケット」

TEL・FAX (77) 1904

「親子バス遠足」

5月15日木古内ふるさと森公園に親子遠足に行きました。現地に着くと広い野原と遊具に大興奮!小さなお友だちもハイハイをして遊具を探検していました。おなががすいたら待ちにまっていたお弁当!お母さんが作ったお弁当はとてもおいしかったようです。たくさん遊んだ後は帰る時間。バスの中ではスヤスヤ...どんな夢を見ているのかな?楽しい一日でした。

ハイチーズ!

ママと一緒に



第二大野保育園

TEL (77) 7447
FAX (77) 7769

子ども達が楽しみにしていたプール遊びが始まりました!!

平成26年7月14日。お天気は晴れ!待ちになったプール開きが行われました。

最初に、代表のお友達が、水鉄砲で『まとあて』を行いました。



その後は「金魚すくいゲーム」をしました。うすい紙を貼った金魚すくいの網に、金魚をそーっとのせてバケツに入れます。



落とさないように。そーっとそーっと

負けないぞ!
はやく!!
はやく!!

大きいクラスのお友達はゲームのルールもちょびり複雑に!バケツをバトンにして、リレーで盛りあがります。



さて、こちらは小さいクラスのお友達です。



水着に巻替えて薬劑に先生のお話を聞いています。



「ここに入るんだよね...」ちよっぴい不安そうなお表情です。

小さいお友達用の小さなプールが2つに増えて、最初はおつかかなびっくりだったお友達もとっても楽しそうに遊んでいます。お湯が入っていて温泉みたいなんですよ。



プールっておもしろいだね!

あつという間に過ぎてしまう北海道の夏を思いきりたのしみたいと思います。プール遊びをしている時の子ども達の笑顔はホントに最高なんですよ!

キヤハハハ!!



バニャ!バニャ!

特別養護老人ホーム

清華園

TEL(74)3100
FAX(73)6988

◆百歳を迎えられて

清華園では今年、成田チサさんと土田須磨子さんが百歳を迎えられました。二名の方にはそれぞれ誕生日に、北斗市より祝状と記念品が贈られました。各ユニットにてお祝いを行った時の様子をご紹介します。

二階こぶし 土田須磨子さん

大正三年四月十六日生まれ

誕生日の当日にご家族が来園されお祝いを行っています。市役所の方から、祝状と記念品を頂いた時には「こんなおばあちゃんにお金を使わなくても」と遠慮気味だった土田さん：でも本当はとて嬉しかったようで、記念品をご家族と一緒に喜んでいられた時の笑顔がとても素敵でした。



昼食時には、土田さんの大好物のお寿司を出前し、ご家族とユニット入居者さん、そして職員も一緒に昼食会を行いました。握り寿司をたくさん美味しそうに食べている姿はとて百歳には見えず、周りの入居者さんもびっくりしていました。

二階こぶし・すずらんユニットは90歳

の方が多く、この日も皆で土田さんを見習って百歳目指そう!!と話していました。

三階すずらん 成田チサさん

大正三年三月十二日生まれ

誕生日前日の十一日にユニットにてお祝いをしました。

市役所の方から祝状と記念品をいただき、また、娘さん二人も来園され和やかに皆で写真撮影をしたり、お祝いをしました。



普段の成田さんは、百歳になられても食事をしっかりと取り職員との会話も冗談まじりで楽しまれたりと、とても元気で素敵な笑顔を見せてくれます。私達職員も土田さん、成田さんが毎日元気に過ごせるように、そして入居者の方が、お二人のように百歳目指し元気に、長生きできるようにお手伝いさせて頂きたいと思っています。

◆インターンシップ

今年度も、函館水産高校と石別中学校の生徒がインターンシップ(就業体験)で清華園に来ました。

清華園では、数年前よりこのような就業体験を受入れ、少しでも北斗市内の学校や地域の皆さんにご協力できればと取り組



んでおります。

最近、福祉施設

に対しての認知度や

理解が徐々に広が

りつつありますが、

実際に入居者との

ふれあいや仕事の

内容、福祉用具の

体験等をしてもらい、

本人達の素直な表情がうかがえ、こちら

も考えさせられました。

就業体験の中で、地域の中での福祉

施設の役割、社会というものを感じて

もらえればと思います。

新生活相談員紹介

齊藤 泰範

三月まで三階で介護員をしていましたが、四月より新しく生活相談員になりました。

五年ほど前にも生活相談員の仕事を

していましたが、制度変更や書類関係

も変わっていて勉強不足の為、わから

ないことが多く、悪戦苦闘の毎日です。

その中で、今までなかなか接する事

が出来なかった入居者やご家族との時

間を作っていく、関係性を強化して行

きたいと思っています。

生活相談員のイメージとしては「何

でも屋」と捉えられることもありませ

が、そのイメージをプラスに考え、清

華園内や外部機関との連携強化の一翼

を担っていかれたらと考えています。

入居者一人ひとりの生活に寄り添って

少しでも力になれるような生活相談員

を目指します。

新ユニットリーダー紹介

三階こぶし・すずらん

前田 大地



四月から、三階こぶし・すずらんユニットリーダーになりました。

私たちのユニットは職員皆で連携し、入居者さんの皆さんが充実した生活を送っていただくために、自分たちが何が出来るのかを第一に考えて行きたいと思っています。

そして、入居者の方、一人一人が自分らしく生活できるよう援助して行くことを考え、その為にも、入居者の方と強い信頼関係を作っていくこと、また、職員間も良い関係を作っていくことが大切だと思います。

新しい体制でまだまだ慣れない部分もありますが、ユニット職員皆で協力して行きますので宜しくお願い致します。

二階むくげ

高田 浩平



今年の四月から二階むくげユニットのリーダーに就き勤務させて頂いていま

す。介護福祉士として十二年目となりましたが、まだまだ半人前で、相手の立場になり接しているのか、自分にか出来ることはないか、自問自答と手さぐりの日々です。

これから、リーダーとして様々な役割がありますが、ユニット職員一人一人の個性を活かし、全員で考え行動し、むくげユニットとしての良い色を出していければ良いと考えています。

今後も入居者の皆様から学ぶ姿勢を忘れず、介護者として社会人として

も成長していけるよう努力していきます。

新入職員紹介

一階いぶし・すずらん

茂木 智広



今年六月より介護職員として勤務させて頂いております。私は介護の仕事

をさせて頂いて今年で7年経ちますが、特別養護老人ホームの職員として勤務させて頂いたのは初めてで、最初は右も左も分からず戸惑っていましたが先輩職員から介護技術や知識を丁寧にご指導して頂き充実した日々を送らせていただいております。これからは、利用者様と信頼関係を築き、安心して日々の生活を過ごしていただけるように精進していきたいと思っております。

介護の世界はとても奥が深く、難しさを感じる事がありますが、先輩職員に教えていただきながら一日でも早く仕事に慣れ頑張りたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

三階いぶし・すずらん

佐藤 あけみ



私は昨年の四月から介護職員初任者研修の講座を受け七月に資格を取得

しました。今までの仕事とは全く違うこの世界に飛び込むのは、不安と心配はありましたが、資格を取得した以上は何事も経験と思いい今年六月から勤務し皆様と過ごさせて頂く事になりました。

今後は、入居者の方々に安心して信頼される介護職員になる為に先輩職員の方々から技術、知識等をご指導して頂きながら自分自身も成長していける

様、努力していきたいと思っております。宜しくお願い致します。

居宅介護支援事業 在宅介護支援センター

当事業所では、介護保険サービスを用滑に利用できるよう、各サービス事業所、施設等との調整を図り、安心して在宅生活を送れるようお手伝いさせていただきます。



また、介護に関する知識と技術を身につけていただく為、毎年ご家族、地域の方を対象に介護者教室を開催しております。

介護に関する相談を受け付けておりますので、お困りの事がございましたら、お気軽にご相談下さい。

四月から新しいメンバーでスタート致しました。これまでの貴田、福井の二名の他、土田が新しくメンバーに加わりました。新体制になりましたが、今まで以上、職員一同頑張っておりますので宜しくお願い致します。

新職員紹介

土田里香

四月より介護支援専門員として勤務させて頂いております。

御自宅へ訪問し、お話や生活を肌で感じ日々皆様から多くの事を学ばせていただいております。

おつちよこちよいの慌てん坊なところはもう御存知かと思いますが、居宅サービス計画がより良い生活に結びつく様、精一杯頑張りますので今後とも宜しくお願い致します。

デイサービスセンター

TEL (74) 3088
FAX (74) 3060

◆行事報告

7月の行事として、「お楽しみ昼食会」と「ドライブ」のW企画を行いました。センターでは初の試みで、「長い時間の外出は大丈夫なのか？」という不安はありましたが、天候にも恵まれ、無事に行うことができました。利用者者の皆さんに、楽しんでいただけたようです。

○そば茶屋やま咲 (大沼)



思いがけず「大沼だんご」のサービスもあり、大喜びです！そして定休日にも関わらず、私たちのためにお店を開けてくれて、お店の配慮に感謝・感謝です!!



一番人気は「天ざる」でした!



おいしそうに食べますね!

新入職員

平田 弥生

4月からデイサービスで勤務しております。

利用者のみなさまに楽しいと思ってもらえる様がんばります。



○間歇泉公園 (鹿部)

おいしいおそばをいただいた後、向かったのは鹿部町の観光スポット「間歇泉公園」です。食後は眠くなる。実際、センターでは昼食後にお昼寝をします。だるうに、そんなことはおかまい無し。皆さんとてもお元気で、足湯に癒されていました。



10分毎に一度程吹き上がる温泉は迫力満点です。



上から見ると、さらに迫力あります。



こういうのがあれば、やってみたくなるお年頃でもあります。

民生博愛会後援会

平成26年度民生博愛会後援会総会が、去る6月25日(水)午後7時よりロワジュールホテル函館において95名の出席をいただいて盛大に開催されました。

増田幸久会長の議事進行のもと、平成25年度事業報告、決算報告が承認され、その後、平成26年度事業計画および予算の審議がされ決定されました。

◎後援会加入へのご案内

民生博愛会は、地域社会における福祉増進のため、必要なサービスを総合的に提供することを目指し、いろいろな事業を行っていますが、後援会では、この事業に対し、ご協力・ご支援していただける方々の加入を募集しています。多くの皆様のご加入をお願いいたします。

- ・法人会員一年会費を5口以上納入される法人の方
- ・個人会員一年会費を1口以上納入される方
- ・年会費—1口5,000円×加入口数

・連絡先—民生博愛会後援会事務局 担当 塚田長利



〈増田会長の開会挨拶〉



〈親睦会の様子〉

電話 (0138) 73-5148

◎会計の状況

〈収入の部〉 〈平成25年度収支決算書〉

科目	決算額	備考
会費収入	2,870,000	574口
雑収入	643,764	親睦会会費ほか
前期繰越金	201,694	
合計	3,715,458	

〈支出の部〉

科目	決算額	備考
一般物品費	0	
印刷製本費	51,240	TOS通信
会議費	19,800	役員会
通信運搬費	31,000	総会案内・TOS送料
事業費	3,230,979	
本部繰入金	2,500,000	民生博愛会繰入
その他	730,979	総会親睦会費ほか
雑費	9,720	払込手数料
予備費	0	
合計	3,342,739	

次年度繰越金 372,719

〈収入の部〉 〈平成26年度収支予算書〉

科目	予算額	備考
会費収入	2,835,000	567口(過年度分含む)
雑収入	354,281	親睦会会費ほか
前期繰越金	372,719	
合計	3,562,000	

〈支出の部〉

科目	予算額	備考
一般物品費	2,000	コピー用紙ほか
印刷製本費	55,000	TOS通信ほか
会議費	30,000	役員会ほか
通信運搬費	35,000	総会・会費案内ほか
事業費	3,380,000	
本部繰入金	2,500,000	民生博愛会繰入
その他	880,000	総会親睦会費ほか
雑費	30,000	払込手数料
予備費	30,000	
合計	3,562,000	

◎後援会役員

〈任期H26.4.1~H28.3.31〉

役職	氏名	会社(役職)等
会長	増田幸久	増田クリニック 院長
副会長	渡邊景	くねべつ小動物病院 院長
会計	澤田康二	上磯事務器 代表取締役
委員	池田達雄	イケダ
//	田島義史	田島緑地前川コラボラクション 代表取締役
//	藤野明信	函館大谷学園 事務長
//	島津清人	島津清樹園 代表取締役
//	千秋栄	千秋電気 専務取締役
//	板橋真由美	大野保育園 園長
//	佐藤健二	特養老人ホーム清華園 庶務課長
監事	灰谷良一	はいや建築設計事務所 代表取締役
//	山鼻勲	山鼻建設 代表取締役

◎平成26年度事業計画

1. 会員募集
法人会員 41人(240口)
個人会員 200人(325口)
2. 法人事業に援助する積立金造成
3. 法人および後援会の積極的なPR
4. 会員相互の親睦を深める行事開催
5. 施設諸行事に協賛支援

本年度は2年任期の役員改選年度ですがこれまでの役員の方々の継続が決定されました。

◆ 法人本部 ◆

お知らせ

「新入職員歓迎会開催」

平成26年度の新入職員歓迎会が、4月5日(土)午後6時30分より函館国際ホテルにおいて、ご来賓、職員併せて総勢143名の出席のもと盛大に開催されました。

今年度は8名の方々が新しく当法人に仲間入りされました。当法人で働く労働者数はパートで働く方々を含め、平成26年度6月時点で245名となっています。

保育部門で146名、介護部門で99名の方々が働く職場となりましたが、新入職員の皆さんには、今後先輩職員の指導を受けながら実務の経験を積み保育や介護のサービスの場で活躍することが期待されます。



新入職員の紹介

～平成25年度決算承認される～

5月24日に理事会および評議会が開催され、法人本部をはじめとした各施設事業所14会計の平成25年度決算が承認されました。決算内容は以下のとおりです。

〈平成25年度決算(法人全体)〉

貸借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産	413,245,757	流動負債	93,446,619
現金	389,003	未払金	68,281,637
預金	277,764,292	預り金	2,107,622
未収金	134,526,179	その他	23,057,360
その他	566,283		
固定資産(基本)	1,622,904,457	固定負債	598,503,290
建物	1,383,473,400	施設整備借入金	457,804,000
土地	239,431,057	退職給与引当金	130,699,290
その他の固定資産	589,070,022	負債の部合計	691,949,909
土地	9,157,283	純資産の部	
建物ほか	121,469,700	基本金	260,421,918
移行時積立預金	18,268,749	国庫補助積立金	870,100,585
保育所積立預金	170,596,000	その他の積立金	327,643,749
介護積立預金	138,779,000	次期繰越差額	475,104,075
その他固定資産	130,799,290	(当期繰越差額)	△7,581,964
		純資産の部合計	1,933,270,327
資産の部合計	2,625,220,236	負債純資産合計	2,625,220,236

収支計算書

勘定科目		決算額
事業活動	収入	
	介護保険収入	410,938,235
	運営費収入	456,550,140
	経常経費補助金収入	50,132,141
	その他収入	207,132,141
	収入計	1,125,131,976
支出	人件費支出	738,694,109
	事務費支出	123,624,984
	事業費支出	150,250,615
	減価償却費ほか	44,232,332
	支出計	1,128,982,282
事業活動収支差額		△3,850,306
事業活動外	収入	
	経理区分間繰入金収入	41,043,000
	受取利息配当金収入	680,064
	収入計	41,723,064
	支出	
経理区分間繰入金支出	41,043,000	
借入金利息支出	3,189,332	
支出計	44,232,332	
事業活動外収支差額		△2,509,268
経常収支差額		△6,359,574
特別	収入	
	施設整備等補助金収入	
	その他収入	
	収入計	
	支出	
固定資産処分損等	757,080	
国庫補助金等特別積立額	465,310	
支出計	1,222,390	
特別収支差額		△1,222,390
当期収支差額		△7,581,964
繰越活動	収支差額	
	前期末繰越活動収支差額	461,941,039
	当期末繰越活動収支差額	454,359,075
	積立金取崩額	6,415,000
	積立金積立額	△14,330,000
次期繰越活動収支差額		475,104,075

▼ひとりごと▲

◇北海道の夏はや終盤となり、何かあの暑さが懐かしい時期となりましたが、今年の夏も函館・富良野・知床・釧路などの観光地はたくさんの人でいまでもまだ賑やかです。

本州以南の梅雨、夏の季節の暮らしは、私達北海道に住んでいる者にとってはまさに驚異であり、いくらかエアコンがあらうと、とても生活できる場所ではないと確信します。

これに比べ、北海道の夏はとても快適でこの時期賑やかなのは当然な訳ですが、いま赤道近くの熱帯気候に暮らす東南アジアの人達がきたなら、さぞや感嘆するだろうと考えられ、今後、この地域が更に経済発展すれば、訪れる観光客はますます増加していくことになり、この人達が冬に未経験な雪遊びを体験したりすると、また北海道に来る人達が増えるということ、北海道人気はこれからも、どんどん拡大する...

さて、これは夏バテによる幻想でしょうか。いやいや、そうでもない可能性がこの地にはまだまだあるのかも!

(凡)

☎ 0138(73)5148
<http://www.dish.ne.jp/minsei/>
 EM: m-hakuai@ms6.ncv.ne.jp